

カーディーラーが考える

持続可能な3R

新潟トヨペット株式会社

自動車販売業

1. Reduce【リデュース】

【タブレット型PCによる説明】

以前は紙媒体を利用してお客様に説明などをしていたが、業務改善によりPCを使っでの説明に切り替わった。



【リビルトパーツを使用した整備】

リビルトパーツを使用し整備を行い、交換した部品をゴミとして処分するのではなく新たな再生の為に提供する。

【整備機器などの定期点検】

スタッフや専門業者による日々の定期点検やメンテナンスを行う事により製品や機器を長持ちさせている。

【詰め替え可能な製品の購入】

新規事務用品や日用品購入時に、詰め替えが可能かどうかを確認し、可能な限り詰め替え可能用品を購入する。



2. Reuse【リユース】

【布ウエスの使用】

紙ウエスの場合耐久力も弱く使い捨てとなりゴミが多く発生してしまう。弊社は再使用可能な布ウエスを使用し、ゴミの削減を行っている。

【紙の再利用】

不要になった片面コピー紙を再利用し、裏面コピーやメモ用紙に使用する。

【再利用事務用品BOX】

使い切る前に不要になった事務用品を所定の場所に集め、再利用を呼び掛けている。
詰め替え可能な蛍光ペンやボールペンの利用



3. Recycle【リサイクル】

【産業廃棄物のリサイクル化】

産業廃棄物のリサイクルを積極的に取り組んでいる業者を選定し、産業廃棄物のリサイクル化に協力。

【ごみの分別】

古紙類、資源ごみの分別を徹底し、リサイクルを促す。

【事務用品の購入】

事務用品はグリーンマークやエコマークが表示されているもの、コピー用紙は再生紙を優先的に購入する。

【リサイクルパーツを使用した整備】

環境負荷の低減に努める業者から優先に購入し、リサイクルパーツを使用し環境負荷をできるだけ少なくする。

